

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA **AURIS**

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

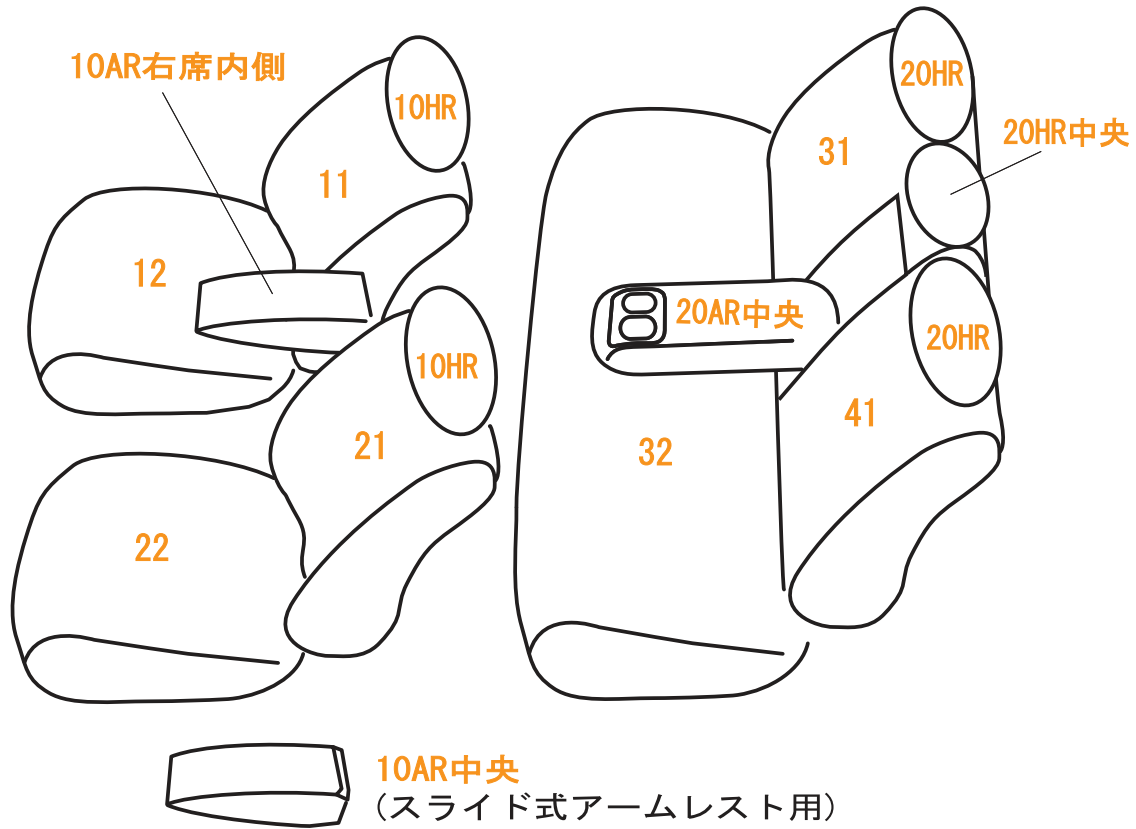
…> 05-22

シートカバーの装着方法

…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

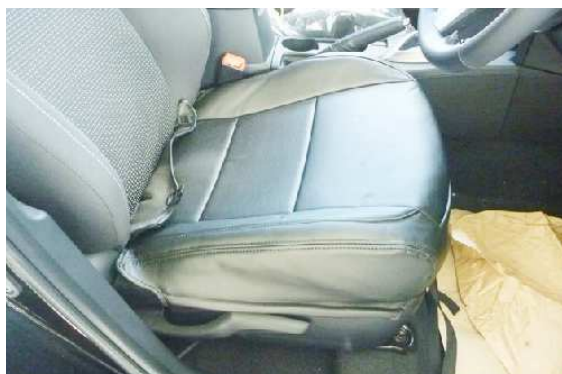
TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



1 始めに背もたれ背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏にゴムで引っかけて固定されています。ゴムの固定をほどこき生地を外します。



4 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



2 カバーを裏返してシートのラインに合わせてみます。



5 背もたれと座面の間隙に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



3 シートベルトバックルをカバーの加工穴に通します。



6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



10 ベルトはシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



8 シートの付け根部分は隙間が大変狭くなっています。付け根部分は生地を真っ直ぐに入れ込まず、プラスチック部内側のフチに生地を沿わせるように入れ込みます。



11 シート背面からベルトを引き出します。

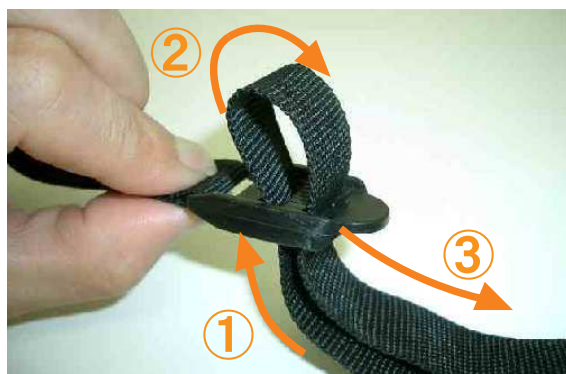


9 カバー前面に付いているベルトを、シート裏を通して背面へ回します。



12 引き出したベルトを5ページ6番で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。

…> 1列目背もたれの装着方法



- 13** ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞って固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 14** シート背面は図のようになります。



- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

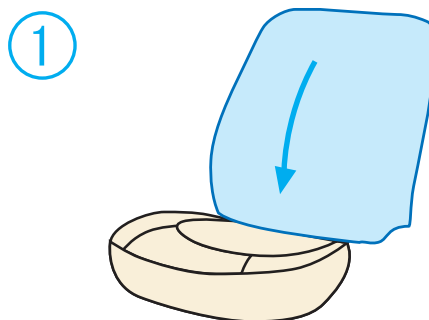
Point



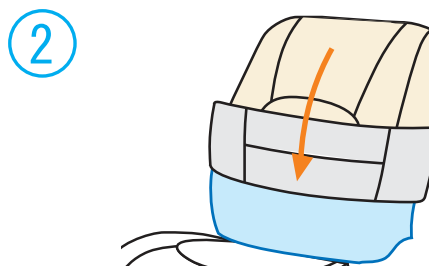
付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

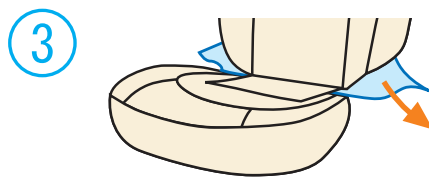
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属しておりません



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1** 側面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。5ページ1番で外した生地は、めくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** ヘッドレストの台座を取り出します。始めに台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 5** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 3** 生地伸びを利用して台座を取り出します。



- 6** カバー側面の生地を、図の①~③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



7 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



10 カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



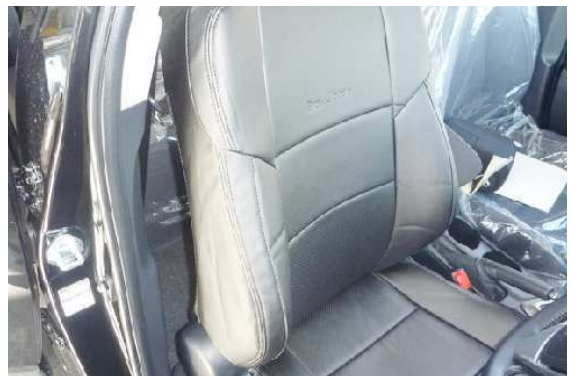
8 ファスナーを全て閉じたら、ファスナーの先は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



11 S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



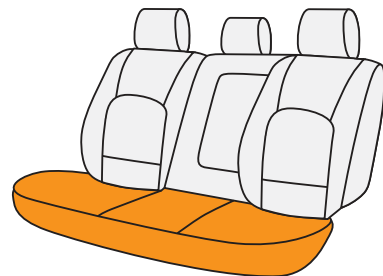
9 8ページ5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

…→ 2列目座面の装着方法



- 1** 2列目座面は、シートを車体から外してカバーを取り付けます。シートは図の矢印位置辺りのシート裏で、フック2箇所固定されています。フックの位置を意識して、シートを持ち上げると外れます。外れにくい場合は片側ずつ持ち上げるようにして下さい。
※図は別車種



- 2** カバーを裏返して、シートのラインに合わせてみます。
※図は車内で作業を行っていますが、車外へシートを運び出して、スペースのある場所で作業されることを推奨します。



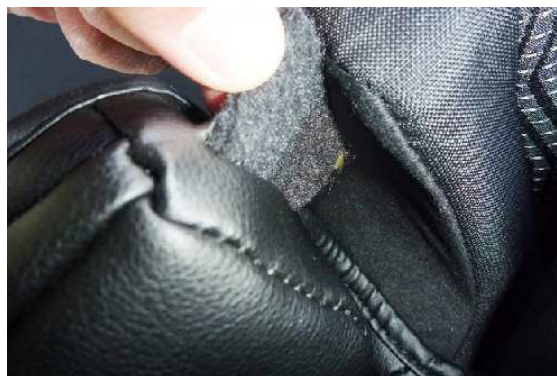
- 3** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 4** シート中央の付け根部分です。生地を直接シートに貼り付けて固定します。



- 5** シート側面の付け根部分です。生地を直接シートに貼り付けて固定します。



- 6** シートベルトバックルが収まる、シートのくぼみ部分です。カバーに切れ込みが入っているので、図のシート地を切れ込みから取り出します（左右2箇所）。



7 シート裏で前後のベルトを4本固定します。



10 通したヒモを引くことでシートの下周り部分のカバーが絞り込まれます。ヒモはシートの下回りを絞り込み結び留めます。



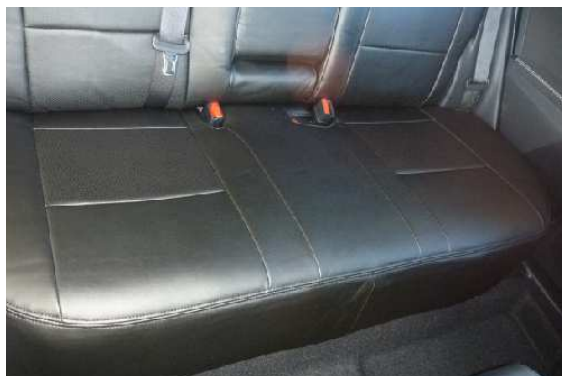
8 カバー両側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



11 シートベルトバックル収納部の生地を、シートの形状に沿わずように馴染ませます。



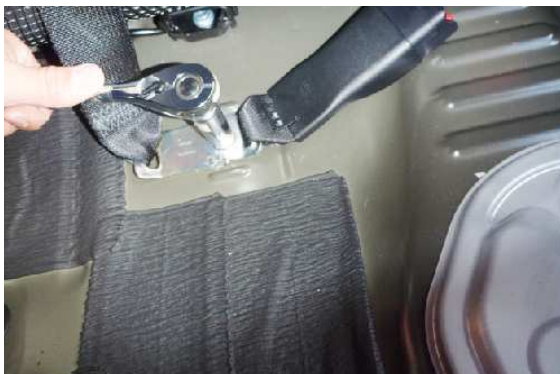
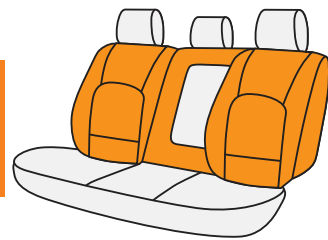
9 もう片側のヒモを作った輪に通します。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
シートは2列目背もたれのカバー装着後に元に戻して下さい。

Step 4

…→ 2列目背もたれの装着方法



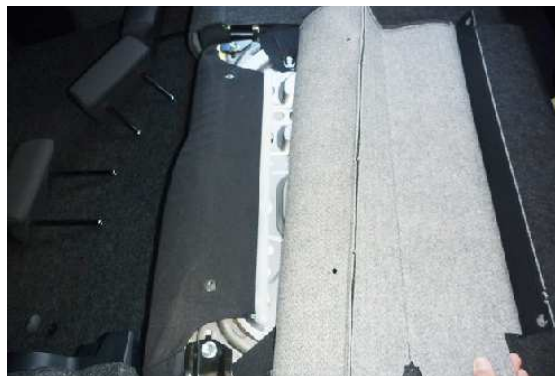
- 1** 車体に固定されている中央のシートベルトをソケットレンチ等を使用して外します。



- 4** 次にシート背面下の生地も外します。こちらもピン2箇所固定されています。ピン周りの生地を掴み、垂直に持ち上げて外します。



- 2** シート背面の生地の固定を外します。背面の生地は図の、先がギザギザしているピンで固定されています。ラゲージ部分のデッキボードは予め外しておいて下さい。



- 5** 3番4番と生地を外すと、図のようにシートの内部が見えるようになります。



- 3** 始めにラゲージ部分につながっている図の生地を外します。生地は丸印の位置2箇所にピンで固定されています。ピンはピン周りの生地を掴み、垂直に持ち上げると外れます。



- 6** 背もたれカバーをかぶせます。1番で外したシートベルトをカバーの加工穴に通します。



7 アームレストを斜めに倒してカバーの加工穴に通します。



10 アームレストの下部分です。シートの形状に沿わせるようにカバーをかぶせます。



8 カバーをシート全体にかぶせて、シートのラインに合わせます。



11 アームレスト下から、先端にマジックテープの付いた生地を入れ込みます。



9 ヘッドレストの台座を取り出します。



12 入れ込んだ生地を、アームレストを倒して引き出します。



13 引き出した生地とアームレスト収納部下の生地をマジックテープで固定します。



16 シートをロックする部分のフチに、生地をマジックテープで直接貼り付けて固定します。



14 アームレスト収納部の生地裏にはマジックテープが付いています。マジックテープをシートの形状に合わせて、生地を伸ばしながら直接シートに貼り付けて固定します。



17 カバー背面下の生地を、直接シートに貼り付けて固定します。



15 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



18 カバー表面下の生地を背面へ回します。



19 14ページ18番で入れ込んだ生地を、シート背面から引き出します。



22 1箇所引っかけたら、余分に入れ込んだ分を戻すように、もう1箇所に滑り込ませて引っかけます。



20 シート背面からシート表皮の固定を外します。シート表皮は図の白いフックで固定されています。白いフックの引っかかりを外して固定を外します。外した生地部分は折りたたみカバーの生地で隠れるようにします。



23 フックの端と端に固定部が来るように引っかけると図のように固定できます。カバーの加工穴から、12ページ4番で外したピンの穴が見える状態にして下さい。12ページの3番4番で外した生地を元に戻します。



21 シート表皮を固定していた部分にカバーに付いているフックを固定します。カバーのフックは隙間が狭いためシート表皮のフックようには引っかかりません。フックを固定部の横から滑り込ませるようにして、引っかけます。固定部には1箇所ずつ引掛けていきます。始めに滑り込ませる固定部に、少し余分に入れ込みます。



24 チャイルドシート固定用のアンカー部分のフチに生地を入れ込みます。



25 シート背面は図のようになります。



28 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



26 中央のシートベルトが出ているプラスチック部のフチに生地を入れ込みます。



29 助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。シート背面の固定部は3箇所ありますが、両端の2箇所のみフックを引っかけて固定します。中央の固定部には、フックを滑り込ませない為、使用しません。



27 リクライニングレバー部のフチに生地を入れ込みます。

Step 5

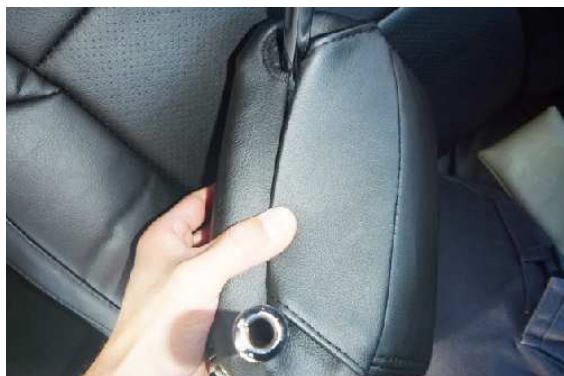
…→ ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程まで裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前になります。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。



生地と一緒に折り返す

- 4** プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 5** ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 7** 2列目ヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前になります。



- 10** こちらは2列目中央ヘッドレストの裏の図です。2列目ヘッドレストはカバーを少しでもかぶせやすくするために、軸周りの穴を大きめに開けています。



- 8** 2列目ヘッドレスト後ろ側にカバーをかぶせていく際は、図の丸印部分に負荷がかかりやすいので、しっかり生地を馴染ませながら慎重にかぶせて下さい。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 9** ヘッドレスト裏で1列目同様にブラックを固定します。



- 1** フタ部分がスライドしないタイプのアームレストです。スライド式は20ページからご覧下さい。
アームレスト背面の矢印の隙間から生地を入れ込みます。



- 4** フタの先端に引っかけるようにして固定します。



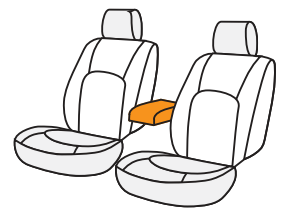
- 2** フタを開けて生地をしっかりと入れ込みます。



- 5** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。
※アームレストの形状上、カバーの固定を強くすることが困難な作りになっています。より強固に固定されたい方は、両面テープ等の使用を推奨します。
(20ページ**5番**参照)



- 3** フタのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。



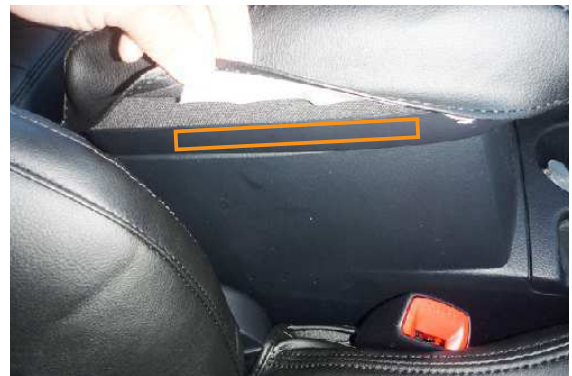
- 1** スライド式アームレストです。フタの先端にカバーを引っかけて、ラインに合わせてカバーをかぶせていきます。



- 4** カバーのラインを整えて、スライド式アームレストの完成です。



- 2** フタの背面の隙間に生地を入れ込みます。隙間が大変狭いため、作業は慎重に行ってください。



- 5** アームレストの形状上、カバーの固定を強くすることが困難な作りになっています。より強固に固定されたい方は、カバー裏のフチに両面テープを貼り付けて、オレンジ枠で囲んだプラスチック部に貼り付けるなどすると、カバーの固定が強くなります。両面テープは薄くて強力なタイプを推奨します。



- 3** フタの背面に生地を入れ込んだ図です。

Step 7

…→ 2列目アームレストの装着方法



- 1 カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。この際アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 4 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



- 2 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



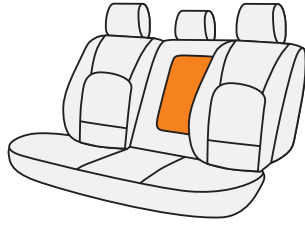
- 5 ヘッドレスト同様にプラフックで固定します。



- 3 アームレストの下からフックの付いた生地を入れ込みます。図のように手を添えて、アームレストを起こす倒すを繰り返すと生地が中へ入っていきます。



- 6 プラフックを固定すると図のようになります。



…→ 完成図



7 ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。



1 1列目



8 全て入れ込むと図のようになります。



2 2列目



9 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



3 2列目背面



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816